



中野区立緑野中学校 学校便り

探求・創造・共生

令和 2年 11月 27日(金) 発行 第6号

子どもの力はすごい！

校長 齊藤 久

日本医師会は、11月25日の記者会見で「全国各地で医療提供体制が崩壊の危機に直面している。」として危機感を表明しました。学校は感染症予防の対策を今後も継続しながら生徒の学びを保障して参ります。

10月19日(木)、20日(金)の2日間に学年別体育大会を開催しました。10月に入り今年度初めての学級対抗の学校行事を実施することになりました。保健体育科を中心に感染予防対策を施しコロナ禍の中でできる最高の体育大会の開催について検討を重ねて実施しました。

生徒は感染予防と運動との両立に戸惑いを感じながら準備や練習を進めていました。体育大会の当日は力強い競技を披露してくれました。何よりも3学年ともに、各クラスが優勝を目指しながら、勝敗を超えたクラスの団結や協力し合うことの喜びを体験できている姿を何度となく見る事ができました。3年生のクラス全員リレーで1位のクラスに1周の差をつけた最下位になってしまったクラスのアンカーの生徒は全力で駆け抜けました。その姿は清々しくまさに『緑野力』の伝統を発揮してくれました。



私は子どもの頃から運動会・体育祭は大好きでした。しかし、教員の仕事に就き、そして担任になって、「この世の中から運動会が無くなればいい。」と思っている生徒の存在に気づきました。そのため、保健体育の教員として、運動の苦手な生徒も楽しく安心して参加できる運動会や体育大会の実施は私の課題となりました。



今回、緑野中学校の生徒から運動会や体育大会がどうあるべきかを教えてもらいました。すべての生徒が楽しく運動会や体育大会が実施できるのは、「誰かが何かを失敗したとしても、走るのが速くなかったとしても、互いに励まし合い、最後まであきらめずに全力を出しきって競技すること、みんなで協力し合えたことが優勝よりも価値があること」生徒の振り返りアンケートからも再確認ができました。このコロナ禍の中で、精一杯競技する生徒を見ながら改めて『子どもの力はすごい！』と実感させられた学年別体育大会でした。

学年別体育大会の様子は期間限定で学校ホームページにアップロードしています。パスワードは臨時休業中の学習動画と同じです。お忘れの方は学校までお問合せください。

陸上競技部

私が部活動で学んだことは仲間の大切さです。

陸上部では仲間で互いに話し合い改善点を教え合う場面がありました。自分では気付かない改善点を仲間が気付いてくれる、そのようなことは仲間がいるからできることだと思います。また、仲間が頑張っているときにみんなで応援することで、仲間の頑張る力になると思いました。これは部活動以外でも同じです。仲間が自分を成長させてくれ、辛い時も仲間の励みで頑張れると思います。

みなさんにも仲間をぜひ大切にしてください。部活動は、そんな仲間がたくさんいると思います。

1, 2年生のみなさん、仲間同士で励まし合い、一緒に成長する雰囲気を作ってってください。そして更によりよい部活にしてください。



家庭生活部

私はこの部活を通してみんなと協力する大切さを学びました。

私たちの部活は先輩後輩関係でギスギスしたりすることが全くなかったのも、部員みんなが協力し合えたからです。特にこの部活は料理をするので時間がかかってはいけませんし、テキパキ行動しなくてはなりません。皿を洗って拭くのも全て協力しなければいけないので本当に必要だと思いました。

そして後輩に伝えたい事は自分たちが先輩になったときに先輩だからといって気取らないで欲しいという事です。新しく部活に入ってきた後輩に上から目線で、先輩のいうこと聞いてと言うような雰囲気をだしたりせずに、同じ学年、または先輩と一緒にの態度で接してほしいです。

これからの緑野中学校をよろしくお祈りします。



バドミントン部

僕は、3年間の部活動を通して、数え切れないくらい多くのことを学びました。

部活動は、人生で初めての経験でした。部活動体験の時、緊張と不安でいっぱいでした。初対面の2・3年生の先輩がいて、初めて参加する部活に対する緊張と上手くできるかどうかの不安がありました。そんな僕に対して、先輩たちは優しく声を掛けてくれました。優しい先輩の言葉に徐々に緊張が解かれていったのを今でも覚えています。

この部活に入ってこんな先輩になりたい。僕は決意しました。部長として、先輩の姿を目標に頑張ってきましたが、思うようにいかなかったことや、仲間とぶつかったこと、色々なことがありました。大変なことも多くありましたが、部活動を通して、周りの人に対する思いやりや気遣う心をもつことが大切であると学びました。

また、大会に向けてみんなと一緒に練習した時間は、僕にとってかけがえのない時間でした。今でも部活動がやりたくて仕方ないですが、僕は受験に向けて頑張ります。部活動ができる期間は、あっという間です。1・2年生の皆さんも悔いの残らないよう精一杯頑張ってください。



ボランティア部

私は中学一年生のなかばからボランティア部に入部しました。きっかけは小学生の頃から、地域のお祭りやボランティア活動が好きだったからです。そして、外で習い事をしていたので日数も少なく、自分にとっても適していたからです。ボランティア部は主に夏休みに活動が多く、普段体験できないようなことがたくさんできます。全体の活動日数はとても少ないですが、一つ一つの活動がとても充実していて本当に楽しいです。私はこの日々の活動を通して、地域の人の優しさや温かさがとても伝わりました。最近ではコロナウイルスが世界にまで拡大しました。中学校生活最後の年にもかかわらず、全然活動ができませんでした。しかし、一年生、二年生で行った活動は今でも心に残るほどのものです。

皆さんはボランティア部ときいて「楽しくなさそう」と思うことが多いと思います。

ですが私はこのボランティアに入り、部長になれたことをとても誇らしいと感じています。後輩達にはボランティアは楽しい！ということを次の代にもまた次の代にもつなげて行ってほしいです。これからも地域に愛されるボランティア部として緑野中生の代表として、よりよい活動をして行ってほしいです。



硬式テニス部

今、私は自分が委員長や部長という大役を務めていたことにとっても驚いています。なぜなら、昔は責任のある仕事や役が嫌いでもいつも避けていたからです。なぜ私が率先して責任感のある役をしているのか。部活がきっかけでした。

私がテニス部に入ったのは、テニス部が一番明るく楽しそうな雰囲気だったからだという単純な理由でした。それは本当に楽しかったし最高の部活でした。

二年生の夏、私は部長に任命されました。はじめは不安でいっぱいでしたが、みんなの支えもあり三年生の夏まで部長としてみんなを引っ張って行くことができました。ここから私は二つのことを学びました。一点目は、責任をもつということに対する考え方です。はじめに述べたように、責任を負うことは嫌いだし、めんどくさいと部長をする前までは思っていました。しかし部長を経験して、責任をもつということは自分の心の成長を促す事だと考えるようになりました。実際、部長を経験した事でメンタルが強くなりました。二点目は、友達の大切さです。これまで何度も友達の大切さについて学んできましたが、今回は少し特別でした。私は部長の役割を果たしているのか心配になった時期があり、友達に大丈夫か聞いたことがあります。その時友達は「大丈夫だよ。安心して」と優しく言ってくれて泣きそうになりました。友達という存在は本当に必要不可欠であり、無くしてはいけない存在。そう改めて気付かされました。

部活は「the 青春」で、笑ったり泣いたりして最高の思い出をつくってくれます。また、学ぶことも多くあり、よい人生経験となるでしょう。1, 2年生のみなさん！今しかできないことを思いっきり楽しんで中学校生活を最高の思い出にしてください。

美術部

私がこの部活で学んだこととして後輩に伝えたいことを厳選して文章にしていこうと思います。

まず、私が学んだことは「コツコツ積み重ねることの大切さ」です。絵というのは描けば描くほど上達すると言われていています。私は絵を描いていて成長しているかどうかの判断はしにくいと感じています。ただ、中1の時の絵、中2の時の絵と今描いた絵を見比べると少しずつだけれど上達することはできていると思います。この変化を見てコツコツと毎日練習を重ねて良かったなあと嬉しくなります。次に、後輩に伝えたいことです。私が伝えたいことは「部活の仲間の尊さ」です。美術部は一人での活動だと思われがちですが、部員同士で協力し合い、励まし合いながら作品ができて上がります。これからも、今まで通り仲良く部活を続けてください。

生徒の自治力を育てます！ 新生徒会長の抱負です

生徒会長

私が生徒会長になって1ヶ月が過ぎました。まだ一ヶ月ですが、今まで経験したことのない仕事ばかりで、とてもやりがいを感じています。

生徒会長になる前に、学校行事の時や朝礼で話したり、学校のために企画するのが生徒会長の仕事だと思っていました。しかし、実際に活動してみると、それは目立つ仕事で、それ以外の仕事の他にもみんなにはあまり知られていないことが沢山ありました。昨年度の会長は見えないところでも学校を支えていたことに気付きました。そして、会長になる責任感を時間することができました。

今年はリモートですが、実際に全校生徒の前で話したり、生徒を代表して講演などで指導いただいた方へ謝辞を述べる時など緊張してキョロキョロしたり、言葉が詰まったりしてしまいました。

私の今の課題は「人前で堂々と話すこと、笑顔を多くすること」です。この課題をクリアすることで生徒会長の威厳と余裕ができるように努めて行きたいと思います。早く仕事に慣れて、自分の掲げた公約の達成に向けて活動していきたいです。また、昨年度の会長のように立派な態度で、人前に出て話せるようになりたいです。一年後、引き継ぐとき悔いのないように活動して模範になれるようにします

お花を育てます！ お花いっぱい活動～お友達大作戦～

11月になって「学校に花を咲かせよう」という取組を行っている団体から緑野中学校にチューリップの球根とヒヤシンスの球根が合わせて400球届きました。

今回は、ボランティア部の生徒とお友達の12名、花壇の整備を主にお願いしている学校ボランティアの方と併せて20名での取組になりました。

開花時期は3月から4月です。学校はお花でいっぱいなる予定です。ご期待ください！

